

第2回抗体保有調査（確定結果）

調査の概要

- 12/14～12/26にかけて、5都府県（東京都、大阪府、宮城県、愛知県、福岡県）を対象に、一般住民の方（東京都3,399名、大阪府2,746名、宮城県2,860名、愛知県2,960名、福岡県3,078名、計15,043名）を対象に抗体検査を実施。
- 今回、国立感染症研究所にて実施した中和試験の結果を踏まえ、検査法について、科学的に検証・分析を行い、抗体保有調査の確定値をとりまとめた。結果は以下の通り。

東京都1.35%、大阪府0.69%、宮城県0.14%、愛知県0.71%、福岡県0.42%

（参考）第2回抗体保有調査（速報）（令和3年2月公表）

東京都0.91%、大阪府0.58%、宮城県0.14%、愛知県0.54%、福岡県0.19%

（参考）第1回抗体保有調査（確定結果）（令和2年6月実施）

東京都0.1%、大阪府0.17%、宮城県0.03%

調査の結果

- 抗体保有率については、地域差があるものの、依然として多くの方が免疫防御機能のある抗体を保有していないことが確認された。引き続き、基本的な感染防止対策の継続が推奨される。

(参考) 第2回抗体保有調査 (確定結果)

※黒枠内は、ロシュ社・アボット社の結果による組み合わせ (速報結果参照) のうち、国立感染症研究所による中和試験で陽性となった検体数。中和試験の結果を踏まえ、以下の赤字の結果を陽性確定と計上した。

	アボット (+)	アボット (-)	陽性検体数/総数	抗体保有割合 (中和試験後)	累積感染者数 /人口 ※参考 (12/7時点)
東京都	ロシュ (+)	29 ※	15	46/3,399	1.35%
	ロシュ (-)	0	1		
	※ほか、ロシュ (+) アボット (+) 中和試験 (-) のものが2検体				
大阪府	アボット (+)	アボット (-)	陽性検体数/総数	19/2,746	0.69%
	ロシュ (+)	16	3		
	ロシュ (-)	0	0		
宮城県	アボット (+)	アボット (-)	陽性検体数/総数	4/2,860	0.14%
	ロシュ (+)	4	0		
	ロシュ (-)	0	0		
愛知県	アボット (+)	アボット (-)	陽性検体数/総数	21/2,960	0.71%
	ロシュ (+)	16	5		
	ロシュ (-)	0	0		
福岡県	アボット (+)	アボット (-)	陽性検体数/総数	13/3,078	0.42%
	ロシュ (+)	5 ※	7		
	ロシュ (-)	0	1		
※ほか、ロシュ (+) アボット (+) 中和試験 (-) のものが1検体					0.120%